



平成 14 年 12 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社ディースリー・パブリッシャー
代表者名 代表取締役社長 伊藤 裕二
(登録銘柄 コード番号 4311)
問合せ先 取締役管理部部長 小澤 政太郎
(TEL. 03 - 5786 - 1371)

平成 14 年 10 月期 (単独・連結) 業績予想の修正について

平成 14 年 6 月 13 日付「平成 14 年 10 月期中間決算短信 (個別、連結)」にて発表いたしました平成 14 年 10 月期 (平成 13 年 11 月 1 日 ~ 平成 14 年 10 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 14 年 10 月期 単独業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 13 年 11 月 1 日 ~ 平成 14 年 10 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	3,677	451	257
今回修正 (B)	3,131	424	251
増減額 (B - A)	546	26	6
増減率 (%)	14.9	5.9	2.4

(2) 修正理由

「SIMPLE 2000 シリーズ」を中心とする廉価ゲームソフトについては、中間期までの売上高は好調だったものの 5 ~ 6 月に開催された「2002 FIFA WORLD CUP」以後、売上高の減少傾向が見られ予想外の落ち込みになりました。また、8 月に発売を開始したフルプライスゲームソフト「プロジェクト・ミネルヴァ」に関しても売上高・利益に貢献したものの、最終的には予算には到達しない見込みとなっております。

このような状況の中、10 月に販売店向けに実施した「SIMPLE 2000 シリーズ ディスプレイコンテスト」(販売店における陳列棚確保のためのプロモーション活動) の効果により、現在では売上高は増加傾向に転じておりますが、通期の売上高・利益をカバーするには至らず前回予想を下回り、売上高は 3,131 百万円 (前回予想比 14.9%)、経常利益は 424 百万円 (前回予想比 5.9%)、当期利益は 251 百万円 (前回予想比 2.4%) を予想しております。

(3) ご参考: 前期の実績 (平成 12 年 11 月 1 日 ~ 平成 13 年 10 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期 (12/11 ~ 13/10)	2,266	382	222

2. 平成 14 年 10 月期 連結業績予想の修正

(1) 通期（平成 13 年 11 月 1 日～平成 14 年 10 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	3,707	389	194
今回修正（B）	3,150	345	172
増減額（B - A）	556	43	22
増減率（％）	15.0	11.2	11.6

(2) 修正理由

売上高は、前回予想と比較してパッケージソフトウェアの廉価ゲームソフトを中心に 556 百万円減の 3,150 百万円を予想しております。

また連結子会社においても厳しい販売環境のもと予算の到達が見込めず連結経常利益は 345 百万円（前回予想比 11.2％）、当期利益は 172 百万円（前回予想比 11.6％）を予想しております。

(3) ご参考：前期の実績（平成 12 年 11 月 1 日～平成 13 年 10 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期（12/11～13/10）	2,267	358	198

以 上

（注意）

本資料に記載されている情報が証券取引法第 166 条第 2 項に定められた「重要事実」に該当する場合であって、公開後 12 時間が経過する時点（日本時間平成 14 年 12 月 7 日午前 6 時頃。これを公表時点といたします。以下同じ。）までに本資料を読まれた方、及びその方の会社の他の役員・従業員で職務に関して本資料の内容を知らされた方は、証券取引法第 166 条第 3 項および同法施行令第 30 条の規定により、インサイダー規制に関する「第一次情報受領者」とされる可能性があります。「第一次情報受領者」は、上記公開時点までの間に当社の株券等の売買を行うことは禁止されておりますのでご注意ください。